

報道関係者各位

平成 22 年 12 月 22 日

住信 SBI ネット銀行株式会社

～お年玉に関する意識調査～

2011 年・お年玉の総支出額は昨冬よりも「増える」26.8%

昨冬と比較して支出総額が約 4,000 円増加

住信 SBI ネット銀行株式会社 (URL : <http://www.netbk.co.jp/>、本社 : 東京都港区、代表取締役 : 川島克哉、以下「住信 SBI ネット銀行」という) は、住信 SBI ネット銀行の口座を保有する全国の 20～60 代のお客さま約 160,000 人に「お年玉に関する調査」を実施し、5,158 人より回答をいただきました。

***** アンケート結果概要 *****

お年玉をあげる額が増える人、昨年の調査結果よりも「5.3%」増加

昨冬よりもお年玉をあげる額が「増える」と答えたかたが「26.8%」となり、昨年の調査結果(21.5%)よりも「5.3%」増加する結果となりました。

お年玉をあげる額が増える理由、「あげる人の年齢が上昇したから」62.7%

お年玉をあげる額が増える理由を聞いてみると、「あげる人の年齢が上昇したから(62.7%)」「あげる人数が増えたから(26.8%)」といった自然要因が約 95%を占める結果となりました。これは前年の調査結果と同水準です。

お年玉の支出総額、昨年の調査結果よりも「約 4,000 円」増加

今冬あげるお年玉の総額の平均は「22,040 円」となり、昨年の調査結果(17,999 円)よりも約 4,000 円増加しております。

小学生に約 3,000 円、中学生に約 6,000 円、高校生に約 8,000 円、大学生等に約 1 万円。

あげる対象の一人あたりのお年玉の金額を聞いてみると、未就学児童 2,307 円、小学生(1年～3年) 2,888 円、小学生(4～6年) 3,791 円、中学生 5,771 円、高校生 7,904 円、大学生・専門学校生等 10,644 円となり、学校種別が上位になるつれ約 2～3,000 円増加しました。

< 総括 >

今回の調査では昨年と比較して、「お年玉をあげる額が増える人」が増加し、かつ「お年玉の支出総額」が増加することが判明しました。また、お年玉をあげる額の増加要因は「収入の増加」ではなく、「あげる人の年齢が上昇したから」等の自然要因となりました。

もし本当に家計が厳しければ、たとえ自然要因であってもお年玉のあげる額を増やさないのでしょから、最近よく言われる消費者の間の「節約疲れ」が影響していると言えるかもしれません。また一部報道であったように、今冬のボーナスが 3 年ぶりに増えているなど、昨今の景気の底打ちの兆しが本調査結果にも現れているものと考えられます。

アンケート調査概要

調査期間：2010年12月10日～12月13日

調査対象：住信SBIネット銀行の20～60代の個人顧客

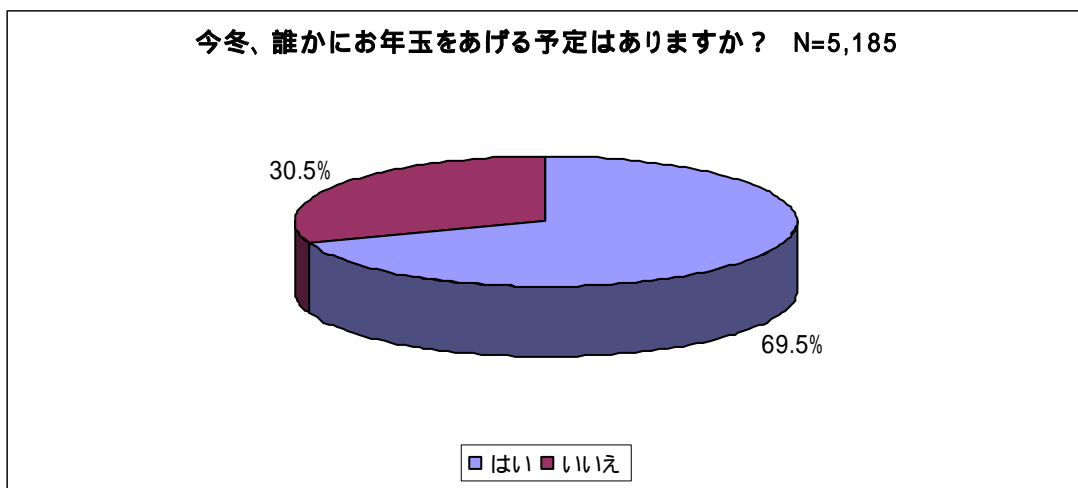
回答者数：5,158名

(内訳 20代：651人 30代：1,023人 40代：1,219人 50代：1,183人 60代：1,082人)

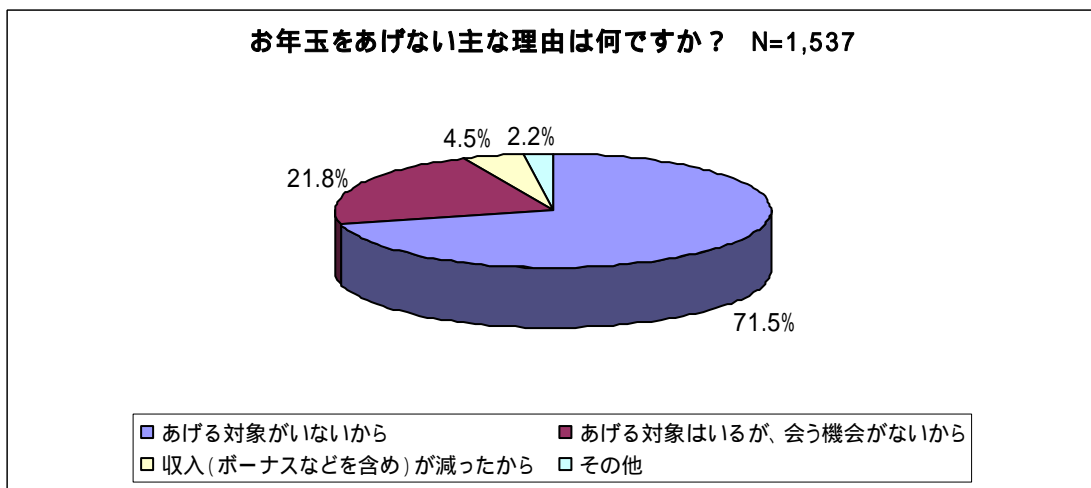
調査方法：インターネットアンケート

調査地域：全国

アンケート結果

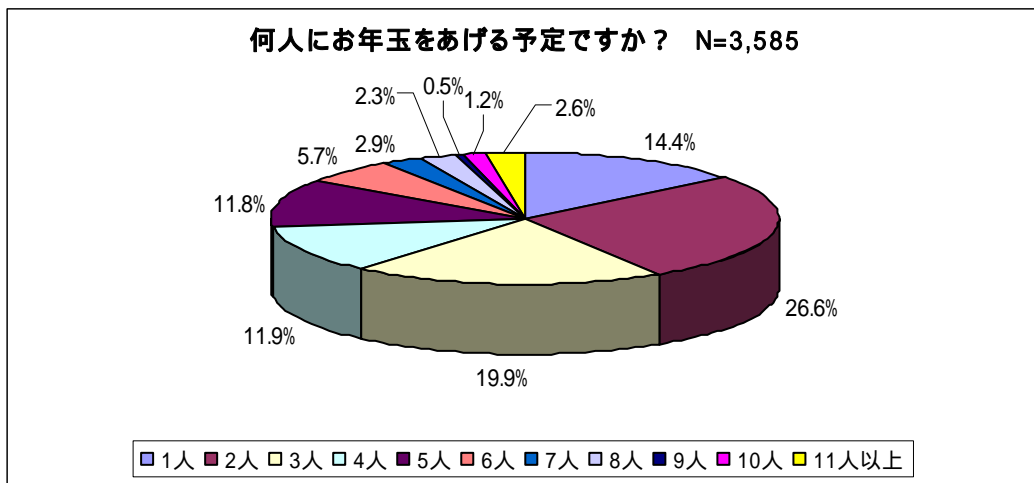


今冬、お年玉を誰かにあげると回答した人は69.5%となりました。



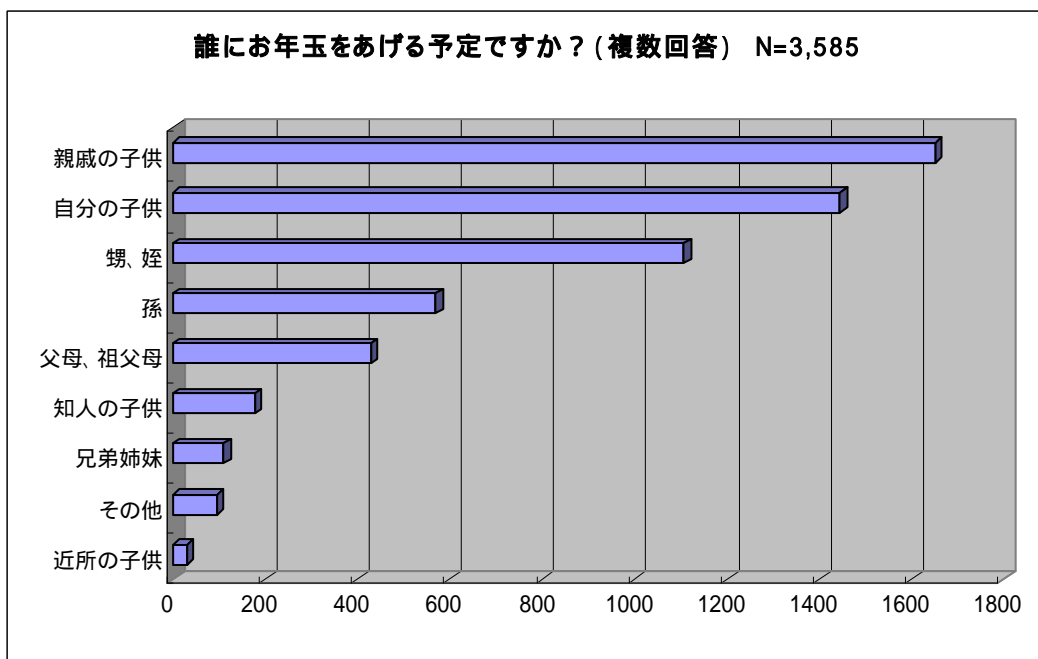
お年玉を「あげない」と答えたかた(1,537人)に主な理由を聞いたところ、「あげる対象がないから」が71.5%を占めました。

以下、お年玉を「あげる」と回答した人(3,585人)に対して聞いています。

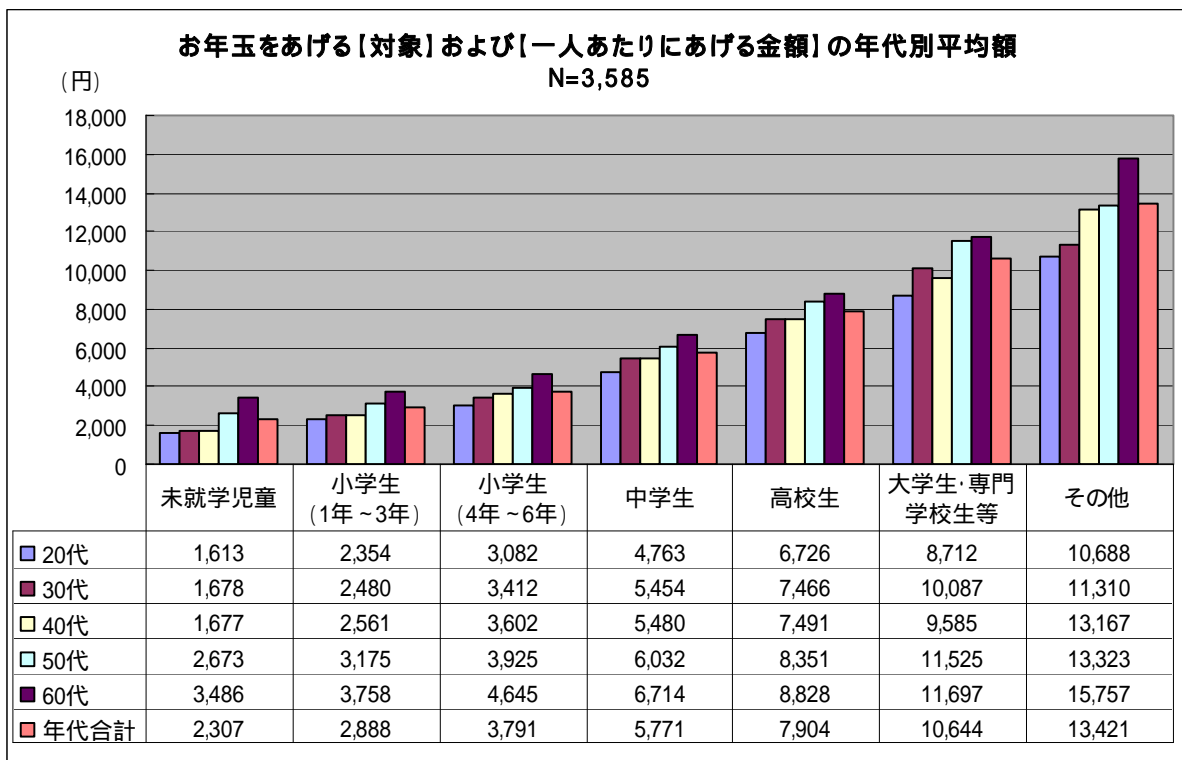


お年玉をあげる総人数を聞いたところ、「2人」と回答したかたが「26.6%」と最も多くなりました。また全体平均「3.53人（ ）」となっております。

お年玉をあげる人数を各回答数で掛け算することであげる総人数を算出し、回答者数(3,585人)にて割り算したものです。なお11人以上は11人として計算した。

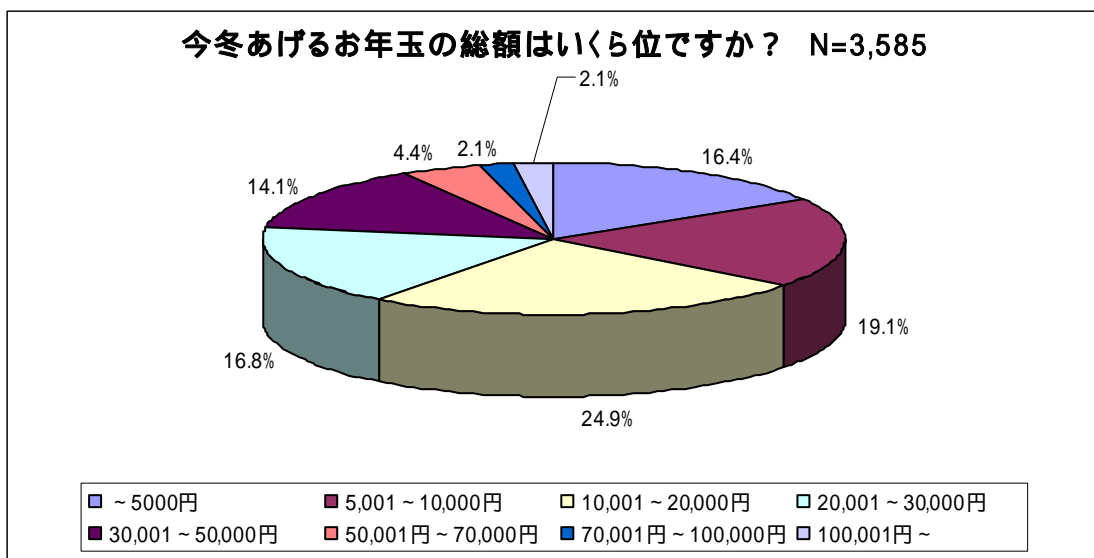


誰にお年玉をあげるかを聞いたところ、「親戚の子供」が最も多く、次いで「自分の子供」となりました。



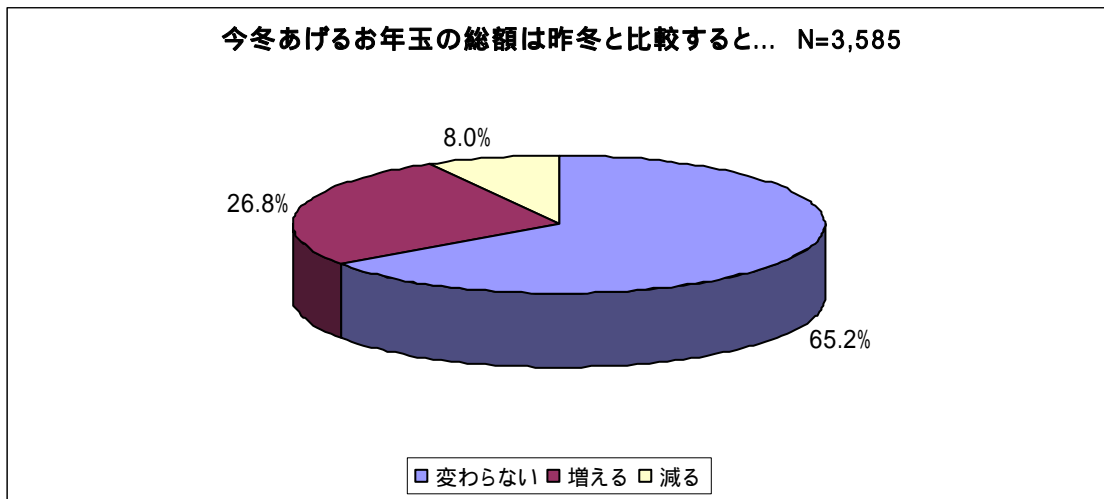
お年玉をあげる対象（学校種別）と一人あたりにあげる金額の平均額を比較してみたところ、学校種別が上位になるにつれ、約2～3,000円増加していくことが判明しました。

さらに、年代別で比較すると、年代があがるにつれて金額が増加し、60代は他の年代より一人あたりにあげる金額が最も多くなりました。

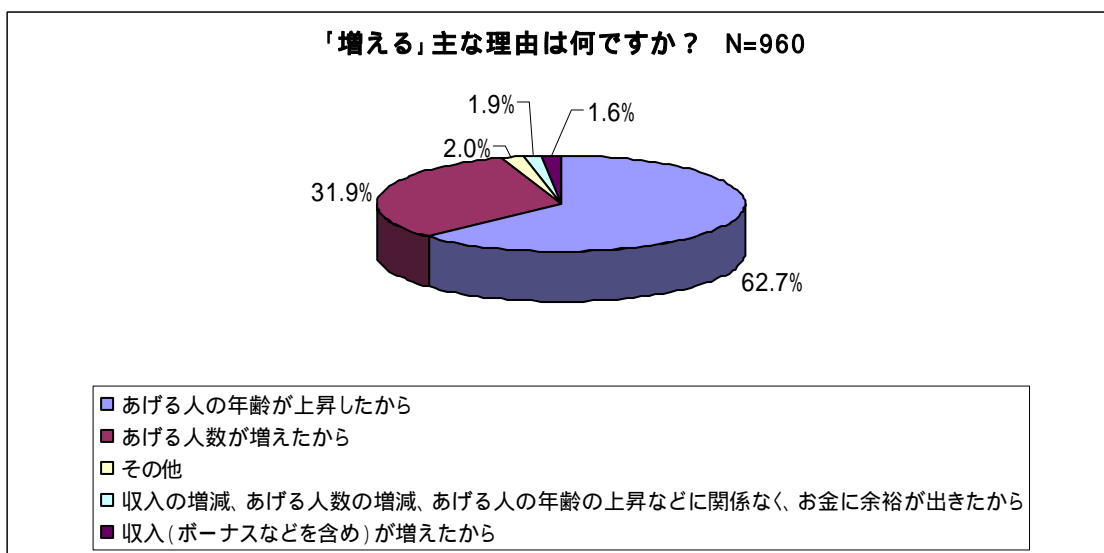


今冬あげるお年玉の総額を聞いたところ、「10,001～20,000円」と回答したかたが最も多くなりました。全体平均を算出したところ、「22,040円（ ）」となりました。

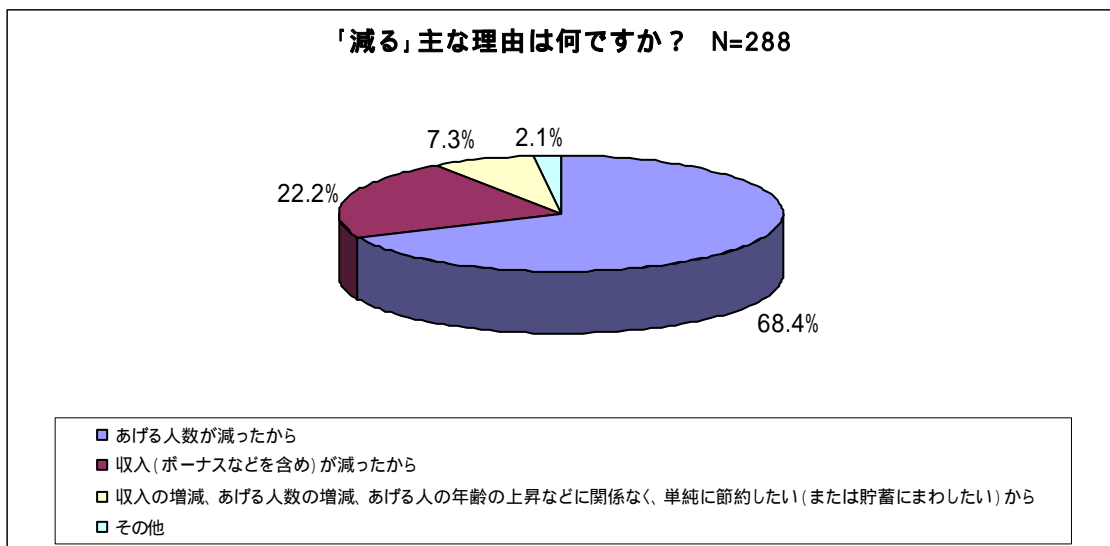
各金額階層の仲値（例えば10,001～20,000円の場合は15,000円）を各回答数で掛け算することでお年玉総額を算出し、回答者数（3,585人）にて割り算したものです。なお「100,001円～」は100,001円として計算しました。



今冬あげる予定のお年玉の総額は、昨冬と「変わらない」と回答した人が65.2%、「増える」と回答した人は26.8%となりました。



今冬あげる予定のお年玉の総額が「増える」と回答した人の主な理由は「あげる人の年齢が上昇したから」が62.7%、次いで「あげる人数が増えたから」が31.9%となり、自然要因で約95%を占めました。

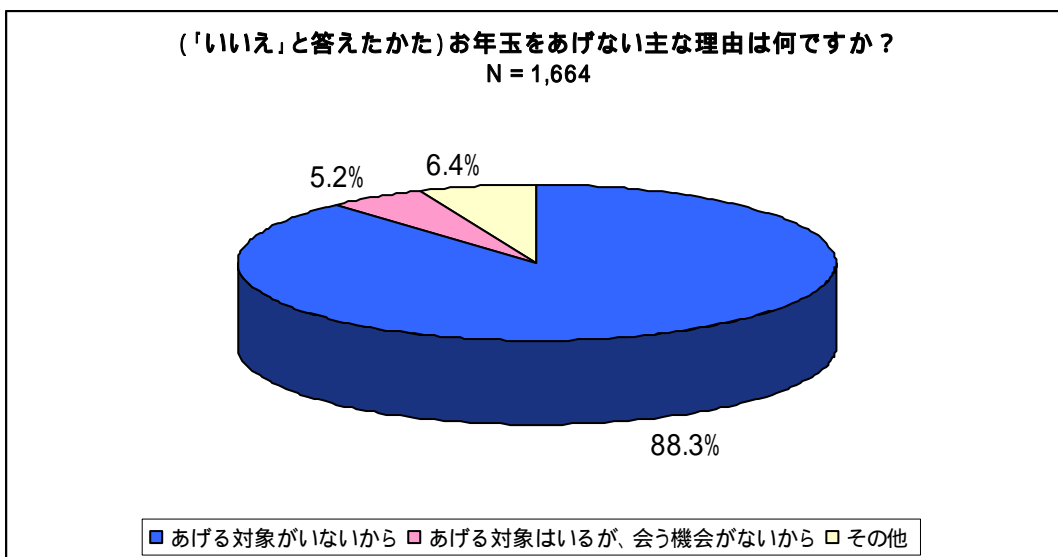
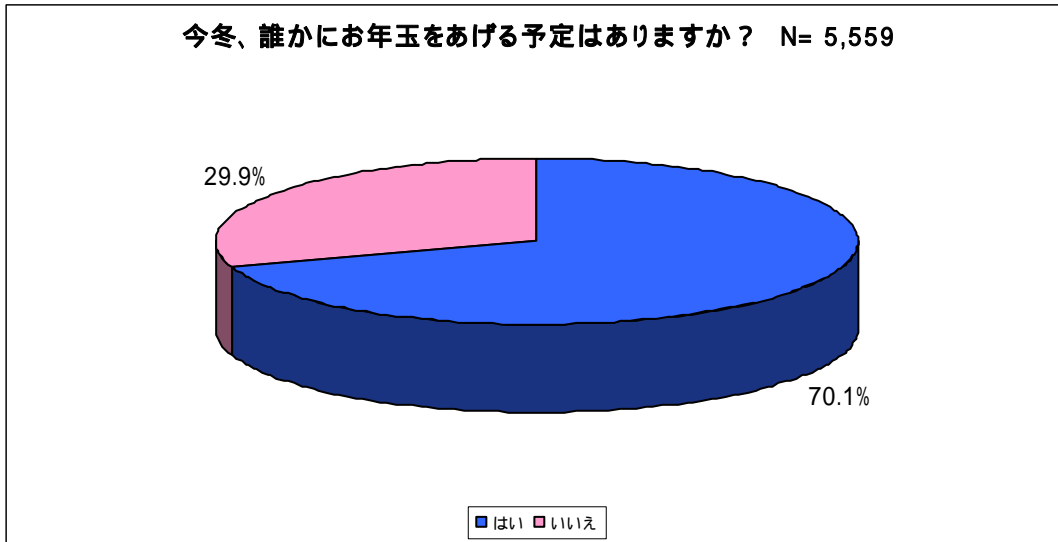


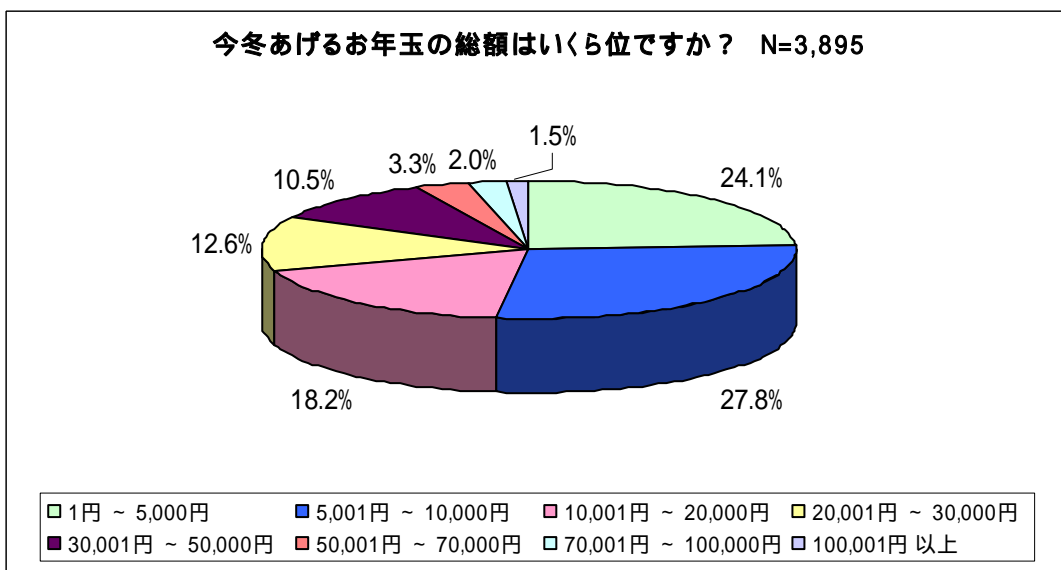
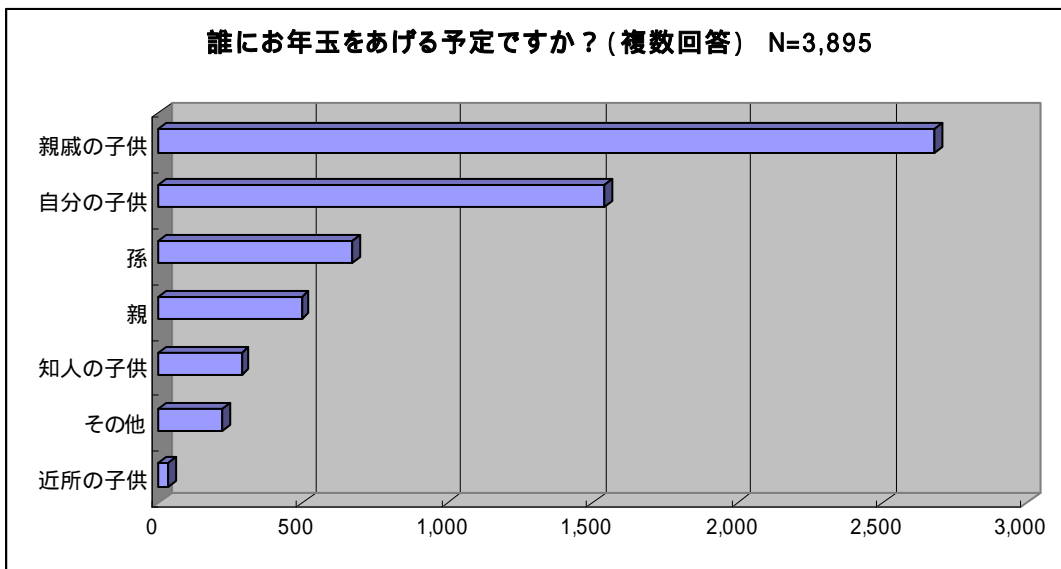
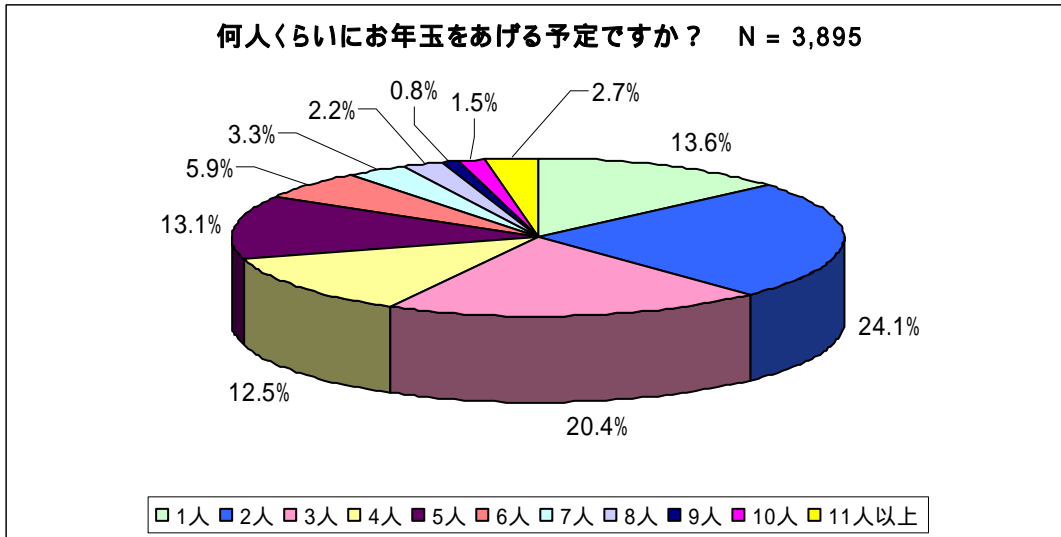
今冬あげる予定のお年玉の総額「減る」と回答した人の主な理由は「あげる人数が減ったから」が68.4%となりました。

ご参考までに昨年実施した調査内容を次ページより掲載します。

<ご参考：昨年調査（実施日：2009年11月30日～12月3日 回答者数計5,559人）>

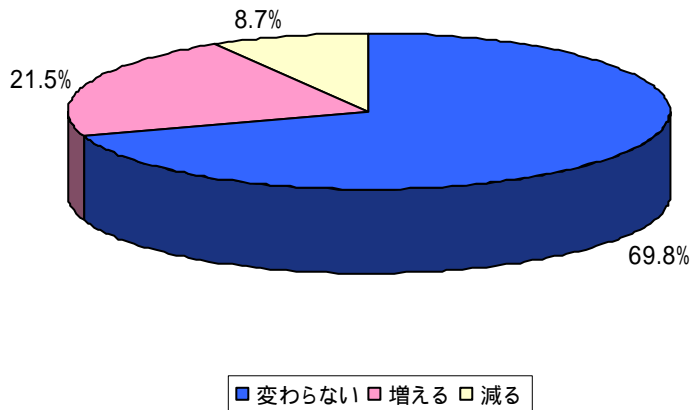
（内訳 20代：835人 30代：1,061人 40代：1,251人 50代：1,123人 60代：1,289人）



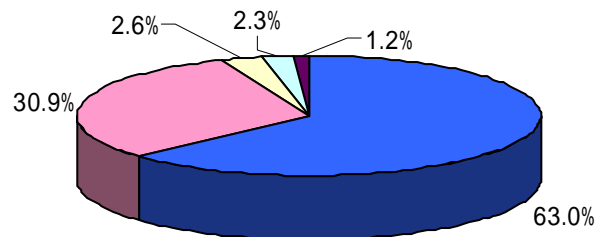


全体平均「17,999円」

今冬あげるお年玉の総額は昨冬と比較すると... N= 3,895

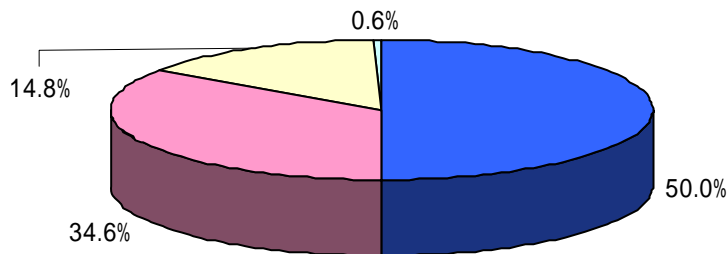


「増える」主な理由は何ですか？ N=838



- あげる人の年齢が上昇したから
- あげる人数が増えたから
- その他
- 収入(ボーナスなどを含め)が増えたから
- 収入の増減、あげる人数の増減、あげる人の年齢の上昇などに関係なく、お金に余裕が出たから

「減る」主な理由は何ですか？ N = 338



- 収入(ボーナスなどを含め)が減ったから
- あげる人数が減ったから
- 収入の増減、あげる人数の増減、あげる人の年齢の上昇などに関係なく、単純に節約したい(または貯蓄にまわしたい)から
- その他